

北 陸 地 方 整 備 局 飯豊山系砂防事務所

【配布先】

- ・山形県政記者クラブ
- 新潟県政記者クラブ
- ・新潟県新県政記者クラブ

記 者 発 表 資 料	
発表日	令和5年8月8日
取扱	本資料配付をもって解禁

令和4年8月3日からの大雨より1年を迎えて これまでの飯豊山系砂防事務所の取り組み

荒川流域各地で多大なる被害をもたらした令和4年8月の大雨から 1 年。これまでの飯豊山系砂防事務所の取り組みをとりまとめました。

大雨の際には管内でも土石流が発生しましたが、羽越水害以降 整備を進めてきた砂防堰堤が、土石流を捕捉し効果を発揮したこ とが確認できました。

令和 5 年度は、今回の大雨により土砂が堆積した砂防堰堤の除石や既存施設の改良などの工事を進めるとともに、流域流木対策や、大雨の影響をふまえた砂防設備の検討など、流域治水プロジェクトの一環として、地域の安全度向上のための施策を推進していきます。

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所 Tel:0238-62-2566(代) 副所長(技) 越野 正史 (こしの まさふみ) 調査課長 梅田 ハルミ(うめた はるみ) 飯豊山系砂防事務所 HP



※本資料は事務所ホームページ(https://www.hrr.mlit.go.jp/iide/)でもご覧いただけます

令和4年8月3日からの大雨より1年を迎えて一これまでの飯豊山系砂防事務所の取り組み一



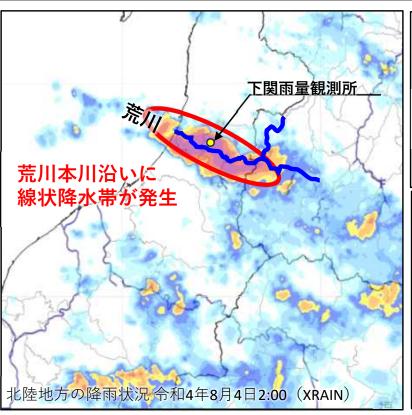
国土交通省 北陸地方整備局

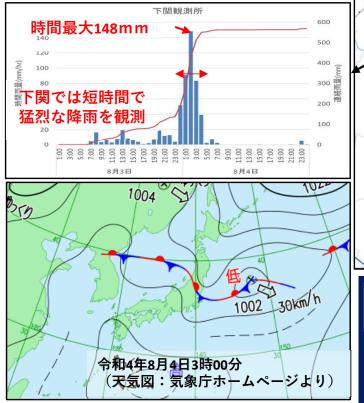


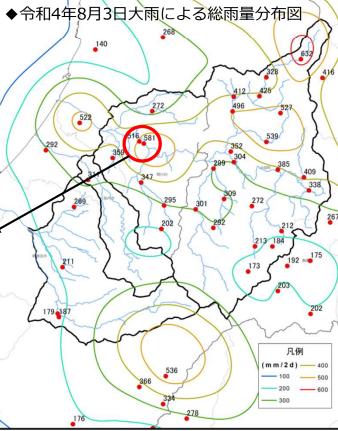
飯豊山系砂防事務所

令和4年8月3日からの大雨の概要

- ○令和4年8月3日から4日にかけて、日本海からのびる前線が新潟県付近に 停滞し、太平洋高気圧の縁をまわる暖かく湿った空気が流れ込んだため前線の 活動が活発となり、新潟県等で記録的な大雨を観測しました。
- ○新潟県下越地方では線状降水帯が発生し、非常に激しい雨が同じ場所で降り続き、荒川中流域の新潟県岩船郡関川村にある下関雨量観測所では、最大時間雨量は約148mm(8/4 2時)と猛烈な雨を観測しました。







(S42年8月26日 9時~30日9時) | 150 | 200 | 305 | 300 | 305 | 300 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305 | 305

◆羽越水害時総雨量分布線(mm)

【羽越水害の降雨状況】

昭和42年8月の羽越水害では、秋雨前線の影響により広範囲で大量の雨が降り、 多数の土砂災害が発生した。令和4年8月の雨では、新潟県関川村で総雨量は同程 度、時間雨量では1.8倍の雨を観測しました。

飯豊山系砂防事務所管内での施設効果事例(土石流)

○荒川流域では令和4年8月3日からの大雨により新潟県村上市等で39件の土石流発生が確認され、この内 13件(飯豊山系砂防事務所管内では9件)において砂防堰堤により土砂や流木を捕捉する等、土石流の 被害を軽減しました。



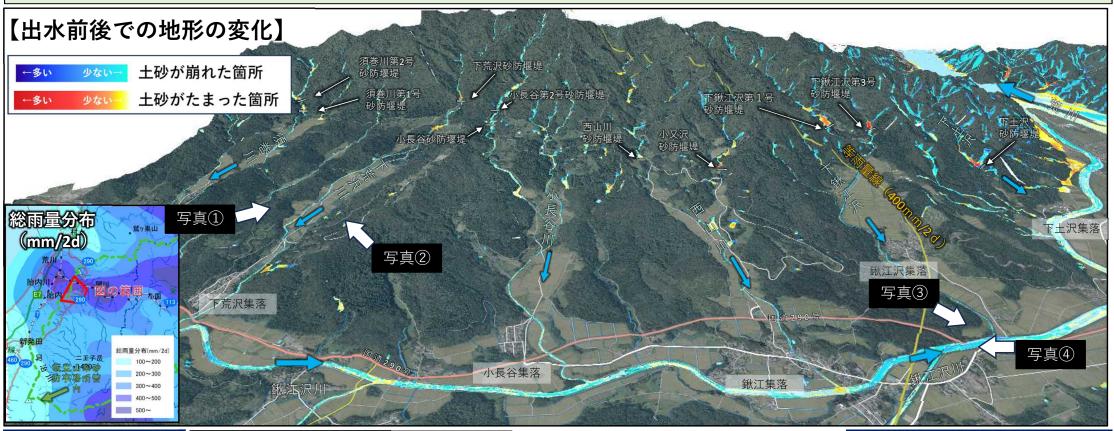






飯豊山系砂防事務所管内での施設効果代表事例(鍬江沢川)

○鍬江沢川に流出する土砂を砂防堰堤でとめ、下流の被害を軽減しました。(関川村、胎内市)











飯豊砂防山系事務所管内での施設効果事例(金目川)

○金目川などでは砂防堰堤により下流に流れる土砂を捕捉し、下流側での土砂や流木によって引き起こされる河川の氾濫を防いでいます。









【羽越水害】

飯豊山系砂防事務所管内での施設効果(透過型堰堤・流木捕捉工)

【诱過型砂防堰堤】

- 〇明沢川第3号砂防堰堤は、平常時は水と土砂が下流 に流れる『透過型』と呼ばれる構造の砂防堰堤です。
- ○令和4年8月の大雨の時は、土石流を捕捉し下流域 における被害を低減しました。

【透過型砂防堰堤】

透過型砂防堰堤を設けた場 合、普段は水と土砂は下流 に流れていきます。



大雨の際は、発生した十石 流を捕捉し、下流への被害 を防ぎます。



明沢川第3号砂防堰堤





【流木捕捉工】

○令和4年8月の大雨では土砂以外にも大量の流木が発生 しましたが、穴渕砂防堰堤に設置した流木対策施設に より捕捉し、下流への流出を抑制しました。

【流木災害】

土砂とともに流下する流木は、橋 梁などに堆積し、洪水被害を拡大 する危険性があります。



【羽越水害】

大量の流木が流出し、小国 **橋等で堆積しました。**



【流木捕捉工の役割】

土石流の表面を流れる流 木は堰堤を越えることが ありますが、流木止めが これを捕捉します。







大雨後の復旧工事等

- ○令和4年8月の大雨を受け、飯豊砂防事務所では次の災害に備えた取り組みを実施していきます。
- ○今回の大雨により土砂が堆積した砂防堰堤の除石工事や既存施設の改良工事などにより流域の安全度向 上のための施策を推進していきます。



【除石工事】

砂防堰堤に貯まった岩、土砂、流木などは次の土石流に備えて取り除く必要があります。



【流木止め設置】

既設の堰堤に鋼製の格子を設置し、流 下する流木を捕捉する機能を加えます。



大雨を受けての、事務所の新たな取り組み

○令和4年8月の大雨を受け、今後飯豊山系砂防事務所では、『流域流木対策の推進』や『大規模土砂災害 を想定した訓練』などの新たな施策に取り組んでいきます。

【流域流木対策の促進】

羽越水害では、<u>流木により洪水被害が拡大</u>し、<u>令和4年8月の大雨でも多くの流木が発生</u>していることから、今後、流木対策を強化していく必要があります。森林管理署や飯豊山系砂防事務所が<u>連携し</u>て流木対策を講じていく『流域流木対策』を進めます。

その第一歩として、森林管理署や砂防事務所、県市町村の担当者が集まり、DX施策を実施している砂防工事現場の合同現地見学会、 及び流木対策に関する勉強会を開催しました。見学会等を通じて担 当者間の連携強化を図っています。

今後は、荒川流域治水プロジェクトの関連事業として、砂防部局だけでなく治山部局と連携して流域流木対策を推進し、荒川流域の治水安全度の向上を図っていきます。



令和5年7月27日に藤沢川第3号砂防堰堤で合同現地見学会を開催し、ICT重機等を活用した砂防工事現場を見学しました



令和5年8月3日に穴渕砂防堰堤で流木対策 に関する勉強会を開催、堰堤に設置されて いる流木対策施設の効果を確認しました

【大規模土砂災害を想定した訓練】

山形県(小国町)・新潟県(関川村)を 対象とした、**合同防災訓練を令和5年度下 期に開催予定**です。

訓練では、前線性の豪雨による同時多発的な土砂災害を想定し、警戒避難対応や情報共有体制等、<u>各関係機関の役割と緊急災</u>害対応の流れを確認します。

これにより、町村・県・国の機関間の連 携強化、土砂災害に対する知識の醸成と認 識の向上を図ります。



平成24~26年度にかけて同様の訓練を、小国町、関川村、新発田市で開催しました。